

OKBの ファクシミリサービス

ご利用のしおり



OKB 大垣共立銀行

ファクシミリサービス



「ファクシミリサービス」は、振込入金、預金残高、取引明細などをファクシミリでお知らせするサービスです。経理事務の合理化にご利用ください。
ご利用にあたっては、このしおりの内容をよくご確認ください。

ご利用いただけるサービス

ご照会の場合は、「サービスコードをどうぞ」とご案内しますので、ご希望のサービスコードを指定してください。

	サービスの種類	頁	サービスコード	内 容
連絡サービス	振 込 入 金 の ご 連 絡	5		お客さまの口座に振込があった場合、振込内容をお知らせします (以下の2つの方法よりいずれか1つお選びいただきます)。 ①都度連絡……振込入金の都度、1時間ごとにご連絡します。 ②指定時刻連絡…ご指定の時刻までの振込入金を一括してご連絡します。
	入出金明細 の ご 連 絡	5		お客さまの口座に入出金取引があった場合、入出金の取引内容をお知らせします。ご指定の時刻に、ご指定の時刻までの入出金明細を一括してご連絡します。
照会サービス	残高のご照会	6	10	前日残高、現在残高、お引出し可能金額を一括してお知らせします。
	振 込 入 金 の ご 照 会	7	21	操作日から30平日（操作日含む）前までの振込で、まだご連絡していない振込入金の内容をお知らせします。
	振 込 入 金 の 再 照 会	8	31……本日分 41……前平日分 51……前々平日分	すでにご連絡済みの振込入金の内容を再度お確かめになるときに ご利用ください。 } の照会ができます。
	入出金明細 の ご 照 会	7	24	操作日から30平日（操作日含む）前までの入出金のお取引内容をお知らせします。
	入出金明細 の 再 照 会	9	37	お客さまの照会によりお知らせした入出金の内容を再度お確かめになる ときにご利用ください。 操作日から30平日（操作日含む）前まで照会ができます。

- 平日とは、祝休日（祝日、振替休日、国民の休日、1月2日、1月3日、12月31日）を除く月曜日～金曜日です
- 照会・再照会の対象は、サービス申込登録以降のお取引内容です

ご利用にあたって・ファクシミリサービスセンターのご利用時間と電話番号

ファクシミリについて

- 自動および手動受信モードのいずれでも受信できます。受信方法をお申し込み時にお知らせください。
- ファクシミリサービスをご利用いただく場合は、ファクシミリに接続された電話をご利用ください。
- ・ファクシミリ接続電話は、プッシュホン、ダイヤル電話のいずれでもご利用いただけますが、照会サービスについては、プッシュホンの場合のみご利用いただけます。

ご利用時のお願い

- 支店番号は3桁、口座番号は7桁でお答えください。所定の桁数未満の場合は、頭から「0（ゼロ）」で埋めてお答えください（例:支店番号「2」の場合「002」、口座番号「12345」の場合「0012345」と応答してください）。
- ご利用のファクシミリは、お申し込み時に指定された受信方式（自動受信または手動受信）でご利用ください。指定された受信方式と異なる場合には受信できません。
- お申し込み内容を変更または追加される場合は、お取引店へご連絡ください。

ご留意事項

- ファクシミリサービスのご利用にあたっては、OKB所定の手数料が必要です。
- 通信混雑、機器障害、天災地変、その他やむを得ない事情により、ご連絡や応答が遅延したり不能になることがあります。この場合にはOKメイトテレホンセンターへお問い合わせください。
- ファクシミリサービスセンターではコンピューターが対応しますので、決められた応答となります。ご不明な点がありましたらOKメイトテレホンセンターへお問い合わせください。

ファクシミリサービスセンターのご利用時間と電話番号

平日 8：45 ～ 21：00

ファクシミリサービスセンターの電話番号

大阪サービスセンター	06-6452-2366
------------	--------------

下記の口座でお気軽におためしてください。

練習用口座	
サービスコード	10（残高照会）
支店番号	787
預金の種類	20
口座番号	0000233
暗証番号	1234

お客さまのご利用控え

お客さまのご利用控え

- お申し込み内容を控えていただきますとご利用に便利です。（暗証番号は控えずご自身でご記憶ください）
- お申し込み内容を変更される場合は、お取引店へご連絡ください。

申込口座

お取引店	科目			口座番号					
	普通	当座	貯蓄						

ご連絡時刻

申し込みサービス			時刻指定の場合、下欄に希望時刻をご記入ください（2つまで登録できます）。なお、振込入金連絡と入金明細連絡の両方を時刻指定でご利用の場合は、同時刻での指定となります。								
振込入金連絡	☐	不要（照会のみ）									
	☐	都度									
	☐	時刻指定									
入金明細連絡	☐	不要（照会のみ）	①		時		分	②		時	分
	☐	時刻指定									

振込入金ご連絡時の確認方法

受信区分	電話タイプ	確認方式	
☐ 自動受信	ダイヤル	☐	確認不要
	プッシュ	☐	確認不要
☐ 手動受信	ダイヤル	☐	確認不要
	プッシュ	☐	暗証番号の押下により確認
		☐	「0」#の押下により確認

〈自動受信方式でお申し込みのお客さま〉
自動受信状態にしておいていただくだけで自動的に連絡電文が受信できますので電話対応の必要はありません。

振込入金および入出金明細のご連絡〔手動受信方式でお申し込みいただいたお客さま〕

・ご指定の電話番号に架電しますので、以下のように応答してください。

プッシュホンご利用のお客さま

お客さま			ファクシミリサービスセンター
項目	操作		
	（電話をおとりください）		（お客さまをお呼びします） 「こちらは大垣共立ファクシミリサービスです。毎度ありがとうございます。」 「只今から〇〇〇さまに〇〇〇支店〇〇預金 〇〇〇〇〇の { 振 込 入 金 } の連絡をいたします。」
次のうちお客さまが指定された方法で操作してください。			
	暗証番号で確認する場合		← 「暗証番号をどうぞ。」 → ← 「ファクシミリを受信状態にしてください。」
	①暗証番号 ②ファクシミリを受信状態にする	■■■■■# ①「ファクス」※ボタン押下 ②受話器をおろす ファクシミリに出力	
	暗証番号なしで確認する場合		← 「ご用意がよろしければ、確認をどうぞ。」 → ← 「ファクシミリを受信状態にしてください。」
	①ゼロ確認 ②ファクシミリを受信状態にする	0# ①「ファクス」※ボタン押下 ②印字開始後受話器をおろす ファクシミリに出力	

・いずれかに○印をつけてください。

ダイヤル電話利用のお客さま

お客さま			ファクシミリサービスセンター
項目	操作		
	（電話をおとりください）		（お客さまをお呼びします） 「こちらは大垣共立ファクシミリサービスです。毎度ありがとうございます。」 「只今から〇〇〇さまに〇〇〇支店〇〇預金 〇〇〇〇〇の { 振 込 入 金 } の連絡をいたします。」
ファクシミリを受信状態にする	①「ファクス」※ボタン押下 ②印字開始後受話器をおろす ファクシミリに出力	←	「ご用意がよろしければファクシミリを受信状態にしてください。」

※「ファクス」ボタンは各メーカーにより「受信」ボタンまたは「スタート」ボタンなど名称が異なる場合がありますのでご注意ください。ご不明な点はOKメイトテレホンセンターへお問い合わせください。
・「自動受信方式」と「手動受信方式」を切り替えできるファクシミリで「手動受信方式」を希望された場合、ファクシミリサービスの連絡が送信される時間帯には必ず切替スイッチを「手動受信」側にしておいてください。

残高のご照会

〔プッシュホンご利用のお客さま〕

お 客 さ ま			ファクシミリサービスセンター	備 考
項 目	操 作			
① センターを呼び出す	06(6452)2366		「こちらは大垣共立ファクシミリサービスです。」	
② サービスコード	10#	←	「サービスコードをどうぞ。」	サービスコード 残高照会 10#
		→	「残高照会ですね。」	
③ 支店番号	□□□# 支店番号（3桁）	←	「支店番号をどうぞ。」	
		→	「預金の種類と口座番号をどうぞ。」	
④ 預金の種類と口座番号	□□ □□□□□□□# 口座番号（7桁）	←	「口座番号が7桁未満のときは、7桁になるように番号の前に0「ゼロ」を入れてください。」	預金種類 普通預金 10 当座預金 20 貯蓄預金 40
⑤ 暗証番号	■ ■ ■ ■ ■ #	←	「暗証番号をどうぞ。」	
		→	「そのままお待ちください。ピッピッピッ……」	一括入力 ③の操作で③④⑤をまとめて入力することができます。
⑥ ファクシミリを受信状態にする	①「ファクス」*ボタン押下 ②印字開始後受話器をおろす ファクシミリに出力	←	「ファクシミリを受信状態にしてください。」	#□□□ □□ 支店番号 預金種類 □□□□□□□ 口座番号 □□□□# 暗証番号

※「ファクス」ボタンは各メーカーにより「受信」ボタンまたは「スタート」ボタンなど名称が異なる場合がありますのでご注意ください。
・ご不明な点はOKメイトテレホンセンターへお問い合わせください。

- 一括入力の途中で数字を間違えたときは、*ボタンを1回押したあと改めて#から押しなおしてください。
- 一括入力せず口座番号や暗証番号などを、案内文言に従って都度入力する途中で数字を間違えたときは、*ボタンを1回押したあとその項目を最初の桁から再入力してください。
- 各項目を入力し#ボタンを押したあとは、その項目の訂正はできません。電話を切り、改めてかけなおしてください。

振込入金または入出金明細のご照会

◎既に照会された取引については8、9ページの再照会の操作をご確認ください。

〔プッシュホンご利用のお客さま〕

お 客 さ ま			ファクシミリサービスセンター	備 考
項 目	操 作			
① センターを呼び出す	06(6452)2366		「こちらは大垣共立ファクシミリサービスです。」	
② サービスコード	□□#	←	「サービスコードをどうぞ。」	サービスコード 振込入金照会 21# 入出金明細照会 24#
		→	「○○○○ですね。」	
③ 支店番号	□□□# 支店番号（3桁）	←	「支店番号をどうぞ。」	
		→	「預金の種類と口座番号をどうぞ。」	
④ 預金の種類と口座番号	□□ □□□□□□□# 口座番号（7桁）	←	「口座番号が7桁未満のときは、7桁になるように番号の前に0「ゼロ」を入れてください。」	預金種類 普通預金 10 当座預金 20 貯蓄預金 40
⑤ 暗証番号	■ ■ ■ ■ ■ #	←	「暗証番号をどうぞ。」	
		→	「そのままお待ちください。ピッピッピッ……」	一括入力 ③の操作で③④⑤をまとめて入力することができます。
ファクシミリを受信状態にする	振込入金または入出金明細がある場合			
	①「ファクス」*ボタン押下 ②印字開始後受話器をおろす ファクシミリに出力	←	「ファクシミリを受信状態にしてください。」	#□□□ □□ 支店番号 預金種類 □□□□□□□ 口座番号 □□□□# 暗証番号
確 認 コ ー ド	振込入金または入出金明細がない場合			
	0#	←	「只今のところは振込入金 入 出 金」 「確認コードをどうぞ。」	
		→	「ありがとうございました。」 「続けて別の照会をされたい場合は11頁の連続要求コードを入力してください。」 ここで電話が切れます	

振込入金の再照会

入出金明細の再照会

◎既に照会された取引については本ページの再照会にてご照会ください。

〔プッシュホンご利用のお客さま〕

お 客 さ ま			ファクシミリサービスセンター	備 考
項 目	操 作			
①センターを呼び出す	06(6452)2366		「こちらは大垣共立ファクシミリサービスです。」	
②サービスコード	□□#	← →	「サービスコードをどうぞ。」	サービスコード
③支店番号	□□□# 支店番号（3桁）	← →	「振込入金のご照会ですね。」 「支店番号をどうぞ。」	本日分振込再照会 前平日分振込再照会 前々平日分振込再照会
④預金の種類と口座番号	□□ □□□□□□□# 口座番号（7桁）	← →	「預金の種類と口座番号をどうぞ。」 「口座番号が7桁未満のときは、7桁になるように番号の前に0「ゼロ」を入れてください。」	預金種類 普通預金 当座預金 貯蓄預金
⑤暗証番号	■ ■ ■ ■ ■ #	← →	「暗証番号をどうぞ。」	一括入力
⑥指定番号	□□□□□□# から まで 例) 全部知りたい場合 0019999# 1番から5番まで 001005# 10番のみの場合 010010#	← →	「ご指定の番号をどうぞ。」 「ご指定番号がおわかりにならない場合は0019999と入力してください。」	③の操作で③④⑤をまとめて入力することができます。 #□□□ □□ 支店番号 預金種類 □□□□□□□ 口座番号 □□□□ 暗証番号 □□□□□□# 指定番号
			「そのままお待ちください。ピッピッピッ……」	
連絡済の振込入金がある場合				
ファクシミリを受信状態にする	① 「ファクス」*ボタン押下 ②印字開始後受話器をおろす ファクシミリに出力		「ファクシミリを受信状態にしてください。」	
連絡済の振込入金がない場合				
確 認 コ ード	0#	← →	「〇番以降、連絡済の振込入金はございません。」 「確認コードをどうぞ。」 「ありがとうございました。」 「続けて別の照会をされたい場合は11頁の連続要求コードを入力してください。」 ここで電話が切れます	

〔プッシュホンご利用のお客さま〕

お 客 さ ま			ファクシミリサービスセンター	備 考
項 目	操 作			
①センターを呼び出す	06(6452)2366		「こちらは大垣共立ファクシミリサービスです。」	
②サービスコード	37#	← →	「サービスコードをどうぞ。」	
③支店番号	□□□# 支店番号（3桁）	← →	「入出金明細のご照会ですね。」 「支店番号をどうぞ。」	
④預金の種類と口座番号	□□ □□□□□□□# 口座番号（7桁）	← →	「預金の種類と口座番号をどうぞ。」 「口座番号が7桁未満のときは、7桁になるように番号の前に0「ゼロ」を入れてください。」	預金種類 普通預金 当座預金 貯蓄預金
⑤暗証番号	■ ■ ■ ■ ■ #	← →	「暗証番号をどうぞ。」	一括入力
⑥指定番号	□□□□□□# から まで	← →	「ご指定の番号をどうぞ。」 「ご指定番号がおわかりにならない場合は0019999と入力してください。」	③の操作で③④⑤⑥⑦をまとめて入力することができます。 #□□□ □□ 支店番号 預金種類 □□□□□□□ 口座番号 □□□□ 暗証番号 □□□□□□# 指定番号
⑦日 付	□□□□# 例) 1月7日の時 0107# 11月16日の時 1116#	← →	「お調べする日付をどうぞ。」 「日付は操作日から30平日(操作日を含む)前までのいずれかの日付を入力してください。」	日付
			「そのままお待ちください。ピッピッピッ……」	
連絡済の入出金明細がある場合				
ファクシミリを受信状態にする	① 「ファクス」*ボタン押下 ②印字開始後受話器をおろす ファクシミリに出力		「ファクシミリを受信状態にしてください。」	
連絡済の入出金明細がない場合				
確 認 コ ード	0#	← →	「〇番以降、連絡済の振込入金はございません。」 「確認コードをどうぞ。」 「ありがとうございました。」 「続けて別の照会をされたい場合は11頁の連続要求コードを入力してください。」 ここで電話が切れます。	

※「ファクス」ボタンは各メーカーにより「受信」ボタンまたは「スタート」ボタンなど名称が異なる場合がありますのでご注意ください。
・ご不明な点はOKメイトテレホンセンターへお問い合わせください。

お振込みのご案内

〈連記式〉と〈単票式〉の2つの形があります。お申し込み時にご希望の形式をご指定ください。

●連記式

1ページに最大10明細が記載されます。

大垣一郎 様		6年9月18日 10時10分	
お 取 引 の ご 案 内		大垣共立銀行 本店営業部	
口座番号 普通 1 2 3 4 5 6 7			
振 込 0 0 1 9月17日分	¥1, 0 0 0 オオガキ タロウ ダイキヨウ	ギフ	
振 込 0 0 2 9月17日分	¥2, 0 0 0 キヨウリツ ゴロウ ダイキヨウ	トウキヨウ	
振 込 0 0 3 9月17日分	¥3, 0 0 0 カ) カトウセイサクシヨ		
振 込 0 0 4 9月17日分	¥4, 0 0 0 オオガキ ハナコ		
振 込 0 0 5 9月17日分	¥5, 0 0 0 スズキ イチロウ		
合計	振 込	¥1 5, 0 0 0	(5件)

●単票式

1ページに最大5明細が記載されます。
社内伝票や連絡メモにご利用いただけます。

大垣一郎 様			
お 取 引 の ご 案 内			
振 込 0 0 1 9月 17日分	口座番号 振込人名 入金金額	当座 1 2 3 4 5 6 7 オオガキ ハナコ ¥2 5 0 , 0 0 0	6年9月18日 9時50分 大垣共立銀行 本店営業部
振 込 0 0 2 9月 17日分	口座番号 振込人名 入金金額 振込銀行	当座 1 2 3 4 5 6 7 オオガキ タロウ ¥2 3 , 0 0 0 ダイキヨウ ギフ	6年9月18日 9時50分 大垣共立銀行 本店営業部
合計	振 込	¥ 3 7 3 , 0 0 0	(2件)

残高のご照会

大垣一郎 様		6年9月18日 13時50分	
残 高 の ご 案 内		大垣共立銀行 本店営業部	
口座番号	普通 1 2 3 4 5 6 7		
現在の預金残高		¥ 6 1 5 , 4 2 0	
お引出し可能金額		¥ 6 1 5 , 4 2 0	
9月17日の預金残高		¥ 6 1 5 , 4 2 0	

入出金明細のご連絡・ご照会

大垣一郎 様

6年9月18日
10時10分

入出金のご案内（ご照会）

大垣共立銀行
名古屋支店

口座番号 普通 1234567

日付	区分	お支払	ご入金
1-14	0 0 1	¥1 0 0 , 0 0 0	
1-14	0 0 2 振込	オオガキ タロウ	¥1 , 0 0 0 , 0 0 0
1-14	0 0 3	¥1 , 1 0 0	NHK受信料
合 計			
入金		¥1 , 0 0 0 , 0 0 0	(1件)
出金		¥1 0 1 , 1 0 0	(2件)
残高		¥1 2 , 3 4 5 , 6 7 8	

特殊なキー操作のご説明（プッシュホンの場合）

復唱要求コード [もう一度 くり返して 聞きたいとき]	9# 9□□□#	ご連絡または照会された内容をもう一度お聞きになる場合は、確認コード0#のかわりに9#を操作してください。 2回まで繰り返すことができます。 特定の番号の内容だけお聞きになりたい場合は 9□□□#を操作してください。 (例 5番の場合 9005#)
連続要求コード [続けて 別の照会を したいとき]	1# 2# 3#	照会が終了したあと続けて別の照会をしたい場合は確認コード0#を操作した後、「ありがとうございました」の文言に続けて次のコードを操作してください。 続けてサービスを利用する場合 同じ口座に別の照会をする場合 別の口座に同じ照会をする場合
訂正操作	*	操作の途中で誤りに気付いた場合は次の操作により訂正することができます（#を操作する前のみ）。 (例) 1234と入力すべきところ誤って 124と入力した場合 〈訂正操作〉 124 * 1234 誤入力 訂正操作
一時的に 保留したいとき	8#	センターからの連絡の際に暗証番号の要求に対し、8#を操作いただくと1分間お待ちします。
途中で 中止したいとき	*#	何らかの理由で途中で応答を中止する場合に操作してください。この場合、お聞きいただいたところまでは連絡済として処理します（件数が多い場合など途中で中止する時にご利用いただくと便利です）。
確認コード	0#	内容をご確認いただけましたら0#を操作してください。

お問い合わせ先

OKメイトテレホンセンター



0120-008611

※1月1日～1月3日および
5月3日～5月5日は利用
できません。

〈受付時間〉 平日 8:00～21:00／土・日・祝休日 9:00～17:00

E-mail : okmate-web@okb.co.jp

ホームページ

<https://www.okb.co.jp>



OKB 大垣共立銀行

(2024.9)